

1 本校の教育目標

校訓「なかよく がんばる やさしい子」の育成を通して、児童・保護者・地域・教職員にとって魅力ある学校づくりを目指す。

校訓 及び めざす児童像	具 体 目 標
なかよく がんばる やさしい子	【確かな学力】 学ぶことに興味や関心を持ち、粘り強く学習に取り組む子 【確かな学力】 個性を生かし、他との協働によって考えを広げ深める子 【豊かな人間性】 自他を大切にし、進んであいさつをする子 【豊かな人間性】 自己肯定感を高め、いのちを尊び、多様な考えを受け入れる子 【健やかな体】 運動に親しみ、望ましい食習慣や安全を意識し、実行できる子

2 学校教育方針

4つのアプローチからなる来迎寺スタンダード【「わくわく」学びづくり・「いきいき」心づくり・「すくすく」体づくり・「どきどき」絆づくり】を充実させることで、「なかよく がんばる やさしい子」を育てる。そのために、家庭はもちろん、来小はぐくみ会（学校運営協議会）を中心としたコミュニティ・スクールの充実を進め、地域との相互情報交換、連携・協働することで、「地域とともにある学校」づくりを推進する。

3 重点努力目標（多忙化解消にかかる業務改善を含む）

（1）確かな学力を育む教育（知）－【「わくわく」学びづくり】

- ① 主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業改善や、仲間との「協働的な学び」によって考えを広げ深める機会を継続的に行うことで、「学ぶ楽しさ」を実感できるようにする。また、SDGs 未来都市の一員としての資質を高めるために、17 の目標に対応した系統的な学習活動からなる総合的な学習の時間を推進する。以上を通して、生涯にわたって能動的に学び続けることができる資質・能力を育成する。
- ② ICT の継続的で有効な活用と知立市学校教育スタンダード「かきつばた」の方向性の相関を意識しながら学びのユニバーサルデザイン化に努めることで、「個別最適な学び」を実現し、「分かるうれしさ」を実感できるようにする。

（2）豊かな人間性を育む教育（徳）－【「いきいき」心づくり】

- ① あいさつの奨励や体験・交流活動の充実を通して、自他を大切にする気持ちや人権感覚を醸成する。
- ② 人権教育や道徳教育を通して、自他の生命を尊重する心や、多様な考えを受け入れ尊重する心の醸成、規範意識の高揚等、教育活動全体で豊かな情操と道徳心を培う。

（3）健康や体力を育む教育（体）－【「すくすく」体づくり】

- ① 授業、放課等の時間を効果的に活用したり、手軽に運動ができるような設備の充実を図ったりすることで、自らの体づくりに関心を持ち、主体的に運動したり継続的に体力をつくる姿勢を育てる。
- ② 自らの食生活や安全に関心を持ち、生涯にわたって自らの健康管理や安全を維持する資質や能力を養う。

（4）自己肯定感の育成－【「どきどき」絆づくり】

- ① 協働学習の推進によるコミュニケーション能力の向上や、自他を認め合う様々な機会による自己肯定感の育成を通して確かな絆づくりに努める。
- ② 発達障がい等や海外にルーツをもつ児童等の困り感に寄り添ったり、適切な支援体制を構築したりすることで、インクルーシブ教育の実現を目指す。

（5）学校・家庭・地域の連携と協働を通じた「地域とともにある学校」づくり

- ① 来小はぐくみ会（学校運営協議会）を中心としたコミュニティ・スクールを活用した地域との連携・協働を通して、保護者、地域人材の教育活動への参画の推進に努める。
- ② 防犯・防災体制の連携・協働を通して、魅力的で安全・安心な教育環境づくりに努める。

（6）教職員の資質向上と働き方改革の推進

- ① 校内外での研修・研究やOJTの機会を創出し、資質向上に努める。
- ② 教育活動や勤務体制を多面的に見直し、望ましい働き方の実現を図る。